



医療法人 北祐会

北祐会神経内科病院



2021 年 2 月 地域医療支援部

～ Contents ～

当院での感染対策について	2
地域医療支援部のご紹介	3
今までのサロンの取り組み	4

院長からひとこと



サロン「あうる」は、今年度 COVID-19 により「ヒト」との接触や 3 密を避けなければならない状況となったため、実際に患者さん・ご家族にお会いする機会が持てませんでした。患者さんやご家族の中には「診療や検査を受けに行っても大丈夫かな？」と不安を感じたり、療養生活に何か困りごとを抱えている方がいるかもしれません。

「ヒト」とのつながりを大切にしてきたサロン「あうる」では、今年度は病院の中の相談窓口のご案内や感染対策について、広報誌の形でお届けすることに致しました。

当院での感染対策

昨年から COVID-19 の感染拡大に伴い、各医療機関や商業施設など様々な場所で感染対策を実施されていますね。そこで、こちらでは当院での対策の様子をご紹介します。



◆院内環境

玄関には手指消毒用アルコールを2か所設置しました。



待合室の椅子は、ソーシャルディスタンス確保のため席数を減らしています。



診察室にも手指消毒用アルコールを設置。医師だけでなく患者様にもお願ひしています。

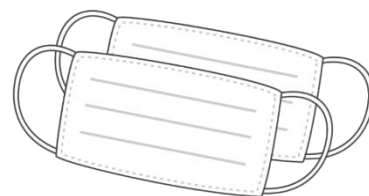
診察室・面談室・待合室など使用後は、毎回スタッフが環境消毒を行なっています。



院内ではスタッフ全員ゴーグルやフェイスシールドを着用。持ち歩き用の手指消毒液も各自持参しています。

◆不織布マスクの着用

当院では昨年発生したクラスター後より、ご来院いただく方皆様に不織布マスクの着用をお願いしております。不織布マスクをお持ちでない方は、受付時にスタッフまでご相談ください。



◆体調確認

ご来院いただく前に、ご自宅にて皆様に体調確認をお願いしております。

風邪症状や 37.5℃以上の発熱がある場合には事前にご連絡いただき、診察日の振り替えや電話診療へ切り替え対応させていただいております。

また、来院時には患者様・付き添いのご家族様の検温もご協力いただいております。

一刻も早く COVID-19 が終息し、安心して皆様に医療を受けていただけるよう、また以前のように患者様の笑顔が見られるよう祈っております。一緒に頑張りましょう！

地域医療支援部のご紹介



部長：森若院長 相談役：黒田

神経内科の患者様、ご家族様が安心して医療を受けていただけるようにサポートしていきたいと考えております。

地域連携室、医療相談室、入退院支援室で構成されており、患者様に安心して受診・療養・入退院・社会復帰していただけるよう外来から入院まで切れ目ない支援をさせていただきます。

地域医療連携室 看護師：吉田 ソーシャルワーカー：木村

神経疾患を持つ患者様が適切な診断・治療に結び付き、安心して医療が受けられるように支援します。

- ・受診や入院のご相談
受診に行けなくなってしまった、受診はまだ先だが受診が必要ではないか…等
- ・医師から他院受診を勧められた際の調整
他院受診の調整でご連絡を取らせていただく場合があります。

医療相談室 ソーシャルワーカー：小林 中山 河野 近藤

今後の生活について共に考え、1つ1つ目標に向けて歩んでいけるよう支援します。

- ・自宅や施設での生活のご不安、ご相談
- ・制度利用、就業・就労などのご相談
- ・退院後の生活や、療養場所の変更についてのご相談
- ・入院費や生活についてのご相談

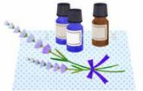
入退院支援室 看護師：下川 ソーシャルワーカー：山間

地域と連携し、神経疾患を持つ患者様が安全に、安心した生活を送れるように支援します。

- ・入院予約時のご案内、ケアマネジャー等との連携
- ・入院待機中の問い合わせ窓口
- ・入院中に治療転院が必要になった際の転院調整



今までのサロンの取り組み

実施年	テーマ・講師	具体的内容
2016 年	活用しよう福祉制度 講師：医療ソーシャルワーカー 	介護保険法・障害者制度・難病法についての講話と茶話会を行ないました。
	知って得するリハビリ ～毎日の生活をより快適に過ごすために～ 講師：作業療法士 	作業療法士による講話や座ったままできるストレッチを実践。茶話会も行ないました。
2017 年	アロマで癒されませんか ～自宅のできるアロマセラピー～ 講師：看護師 	参加者同士やスタッフと一緒に、アロマオイルでのマッサージの実践を行ないました。
2018 年	楽しく食べる ～今日からできるひと工夫～ 講師：看護師・管理栄養士・言語聴覚士 	誤嚥性肺炎と嚥下（飲み込み）についての講話と、実際にトロミ水の試飲も行ないました。
	楽しく食べる ～見て聞いて体験してごえんを予防しよう～ 講師：管理栄養士・言語聴覚士・看護師	嚥下（飲み込み）のメカニズムについての講話や嚥下食の試食などを行ないました。
2019 年	皆さんでお話しませんか？ ～パーキンソン病編～ 講師：濱田 晋輔 医師 	お好きな飲み物やお菓子を用意し、カフェに來ているような雰囲気、病気についての講話や茶話会を行ないました。
	転倒予防＆らくらく介護 ～パーキンソン病・パーキンソン病関連疾患～ 講師：理学療法士・作業療法士 	転倒予防の講話・転倒した際の対処法を実践し、体操などを行ないました。

おわりに

今後も地域医療支援部は、患者さん・ご家族に安心して当院での治療を継続していただき、このような状況下でも充実した生活を送っていただけるよう取り組んでまいりたいと考えています。今後のサロン「あうる」の活動につきましては、決まり次第皆様へご案内させていただきます。

「こんな内容のサロンがいい」「これがやってみたい」などご要望がありましたらお気軽に地域医療支援部スタッフへお声かけ下さい。

今後も皆様とのつながりを大切に様々な機会を作ってまいりたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。

